

野田ロータリークラブ週報

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

第2896回例会 (3月19日)

第2889号 2018.3.26 発行



ロータリー:
変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-2018年度 国際ロータリーのテーマ

■例会場 事務局

野田商工会館内5F(櫛のホール)
〒278-0035 野田市中野台168-1
TEL04 (7125) 0061 FAX04 (7125) 0055

会 長: 滝 和 洋 幹 事: 古 谷 光 裕
会長以外: 茂 木 佐 平 治 副 幹 事: 細 谷 智 之
副 会 長: 富 山 好 夫 ■発行責任者: 大 澤 康 人

会 長 挨 拶



滝 和 洋 会 長

昨日は彼岸の入りということで墓参りに行ってきました。今年は日曜日ということもあり多くの人 came ました。帰りに江戸川の土手に行き、菜の花やからし菜の芽を摘んできました。春の味です。ここ数年、新入会員のオリエンテーションを大師山さんで行なっていましたが、その時に古谷さんの奥様が作ってくれた、からし菜の芽の漬けもの。毎年作ってはみるのですが、なかなかうまくいきません。今年のオリエンテーションは紫乃でやる予定です。少し残念です。

昨日は三ヶ町の“津久舞”がNHKのEテレで放送されました。ご覧になったでしょうか?一番始めに行われましたが、30分位の演技ですが、12、3分に縮小されていました。前、重次郎さんを務めた、岡田君も介添役として出ていました。正規では、14mの柱で行われますが、会場の都合で10mの柱で行われました。それでも十分に迫力は感じられるものだったと思います。

オリンピックのカーリングで“もぐもぐタイム”の時、彼女達が食べていた“いちご”は韓国産だそうです。韓国産の9割は、日本が品種改良したものだそうです。“いちご”に限らず“ぶどう”においても日本産が簡単に流出しています。豆に関しても10年程前、大手亡という白い豆が、商社によって中国に持ち込まれて栽培されてしまいました。長年かけて品種改良したものが簡単に流出され、その時は10年間栽培を止める事が出来ましたが、現在は許されてしまいました。

マスコミでは殆ど注目されてはいませんが、日本では特許にしろ、商標にしろ許可を取るのに時間も金もかかり、他の国で簡単に取られてしまうという事が起きています。たいへん危惧する問題だと思えますが、いかがでしょうか……。



ロータリー:
変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ROTARY CLUB OF NODA

第2896回例会

点 鐘 滝 和洋 会長
司 会 菊地 孝則 会員
ソ ン グ それでこそロータリー

出 席 今回分(3月19日分)
会員56名中42名出席(77.78%)

御誕生祝い



仲長 孝 会員(3月13日)
染谷 康雄 会員(3月27日)
堺 房男 会員(3月31日)

御結婚祝い



東野 久隆 会員(3月15日)
染谷 康雄 会員(3月25日)

(3月5日分)
前々回訂正(79.63%)
(前々回欠席13名中メーカーキャップ2名)
古谷 光裕 会員 2/24 地区大会
中野祐三郎 会員 3/ 7 野田セントラルRC

ニコニコボックス

染谷 康雄 会員
誕生祝いありがとうございます。
堺 房男 会員
誕生祝いありがとうございます。
仲長 孝 会員
誕生祝いありがとうございます。
染谷 康雄 会員
結婚祝いありがとうございます。
東野 久隆 会員
結婚祝いありがとうございます。
早退2名

幹事報告

古谷 光裕 幹事



- ・台湾東部地震義捐金について
- ・親睦旅行(4/15~16)について
- ・ロータリー情報研究会(H30 4/6)午後6:00~紫乃
- ・夜間例会(3/26)幸楽 午後6:00

委員会報告

ロータリー情報委員会 仲長 孝 委員長



4月6日 6:00～ 紫乃にて開催

SAA 岡安 誠人 委員長



- ・クラブ例会欠席届の使用方法変更
保管場所
メールBOX→例会時 事務局デスク上
- ・例会終了後の片付けは会場後方3点+
会場前方の諸物です
指名された方以外の会員の皆様も時間のあ
る方は是非お願い致します。

卓話

大澤 康人 会員



「狛犬について」

狛犬とは
神社やお寺に設置された、想像上の生物の像。本殿や本堂の前に左右一対で置かれていることが多い。

現在は屋外に設置されることが多いため石製のものが主流だが、本殿や本堂の中に設置されていた時代のもは木製が主流で、金属製や陶製なども存在する。

現在は左右で阿吽(向かって右が口を開けた阿像、左が口を閉じた吽像)となっているものが多い。阿吽の形になっているのは日本特有のもので、中国の獅子などは、ほとんどが両方とも口を開いて「阿吽」にはなっていない。

狛犬の起源と伝来

古いところでは、古代エジプトのピラミッドのそばに設置されているスフィンクスが狛犬の起源という説がある。

その後、インド、中国を經由して飛鳥時代に獅子として伝来。その当時は天皇、宮中で守護獣として用いられ、平安時代の「うつほ物語」「枕草子」などにも登場する。このころから、左右対称ではない形を取り始め、中国の獅子像とは違った形になり、日本独特の「狛犬」が始まったといわれている。阿吽の形となった経緯としては、お寺の山門の仁王像が阿吽だったことから、同じように守護の役割を果たす狛犬も阿吽となったのではという説がある。

その後も獅子と狛犬の形による区別がさらに曖昧になり、呼び方は「狛犬」に定着。

狛犬の兄弟？ 沖縄のシーサーについて
獅子を起源として伝わっており、一対で置かれ、



ロータリー:
変化をもたらす

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

形もよく似ている。
ただ、阿吽となっていないものも多く存在し、設置場所も寺社に限らず一般の民家の門などに設置されていることが多いなどの違いがある。
シーサーの他、獅子や狛犬に似ている動物の石像はアジアの各地に存在している。

神社と狛犬の関係の始まり
日本に伝来した当時は、宮中などごく限られた場所にしか存在しなかった。
日本各地の神社に置かれるようになったのは、それほど古い話ではなく江戸時代とされている。(これは狛犬の台座などに刻まれている建立時期からわかる。)
このころ、武家を中心に寺社に狛犬を奉納することが流行りだし、その後は一般市民からの奉納が主流となるが、まだ実際に狛犬を見た人は多くなく、狛犬の制作を依頼される石工もデータ不足であったと思われる。このような状況から様々な個性ある狛犬が誕生することになる。
このころの狛犬は、現代の強そうな狛犬と違い、

こまいぬという名前から想像したからなのか、素朴な犬のような形をしたものが多く存在する。
これは、狛犬の実物を見たことがない石工が、狛犬のスケッチや目撃証言をもとに、わからない部分は想像して作ったことが原因と思われる。

木製狛犬から石造り狛犬へ
国の重要文化財に指定されている狛犬の多くは、平安後期から鎌倉・室町時代に作られた木製のものが大半で、石の狛犬で重要文化財に指定されているものは数えるほどしかない。
日本最古の石造り狛犬は、東大寺南大門にある狛犬で、鎌倉時代(1196)のもの。
石造りの狛犬は、現在のように神社の本殿前に置かれるようになった江戸時代以降に主流になり、その後大正から昭和にかけて作られた狛犬は、彫刻が繊細で美しいものが多く存在する。
戦後は、岡崎現代型と言われる現代型の狛犬が増えてくる。現在新しく作られる狛犬の多くは中国製である。大量に生産されるものであるため形も画一的になってきている。



野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

	卓話・行事	月日	卓話・行事
3月26日(月)	夜間例会 幸楽 18:00点鐘	4月 9日(月)	会員卓話 佐野 浩平 会員
4月 2日(月)	会員卓話 堺 房男 会員	4月15日(日)~16日(月)	会員親睦旅行